

講義名	研究演習（全学部）				
講義コード	15213	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5 時限
担当教員	秦 洋二			サンパリング・コード	SEM250
学部・学科				演習分野	
全学部全学科				秦 洋二ゼミナール（流通・マーケティング論）	
概要説明					
みなさんは普段色々なお店で買い物をしています。少し高級な服を買う時は、デパートに行くでしょうし、食料品や生活雑貨はスーパーで買うかもしれません。シューズやお弁当などは近くのコンビニで買うことが多いでしょうか。本ゼミでは商業・流通の活動が行われている現場に注目し、流通やマーケティングの理論が現実社会においてどのように適用できるのか、また現実社会で起きている現象から、どのような理論が導き出せるのかを考えていきます。そのためには自分自身の足で、実際に地域を歩いてみる必要があります。本ゼミでは全員でフィールドワーク（現地観察）を行います。どこに行って、何を観察するかはゼミ生自身で決めます。 3 年次以降は社会連携企画，アクティブラーニングにも積極的に参加します。ゼミの時間以外でも作業が必要なが増えてきますが，その分やり甲斐も大きくなります。卒業研究では，自分自身で自由にテーマを決めて卒業論文の作成に取り組みます。 教室ですら勉強だけでは満足できない人，積極的に外に出てみたい人，そして頑張るときは頑張る，遊ぶときは遊ぶ，メリハリの効いた学生生活を送りたい人は，是非ガイダンスを聞きに来てください。					
主な卒業論文のタイトル					
・バラエティ番組の現状と今後 ・喫煙者と非喫煙者の共存社会 ・大型スーパーの浸出と商店街の衰退 ・パチスロの人気・不人気 ・大学生の食生活について - 大学生生活の実態 - ・サッカー・バスケットボール市場におけるナイキのマーケティング戦略 ・中古車市場の今後 - 中古車人気の推移 - ・富山の鉄道交通について ・宅急便の配達システムと効率化 ・兵庫県の酒蔵の立地分析 ・若者の車離れ ・明石市コミュニティバス「たこバス」の存続理由 ・ヒップホップの始まりから現代への影響 ・EC 市場における消費者の関わり方 ・非喫煙エリアでの若者の喫煙行動 ・黒田官兵衛の歴史の真相についての研究					
他多数					
教員よりの要望					
知り合いに会ったら挨拶をする，そういった一人の人間として基本的な，しかし重要なことを疎かにしない人，様々なことに好奇心を持ち，何事にも積極的に取り組む意欲ある人の参加を期待します。					
選考方法					
・ゼミの個別ガイダンスには必ず出席してください。 ・応募者多数の場合は、自己紹介書類の内容、成績等から総合的に判断します。場合によって面接を実施します。 ・本ゼミは参加者全員の共同作業によって運営されます。皆と力を合わせて仕事ができる人，自分勝手な振る舞いをしない人に来て頂きたいと思っています。					

評価方法	
出席を重視します。それに加えて，演習への取り組みや態度，発表内容などを総合的に判断して評価します。 遅刻、無断欠席は厳禁です。	
教員英字氏名	研究室
YOJI HATA	3 1 3 研究室
最終学歴	
九州大学大学院人文科学府歴史空間論専攻博士課程修了 博士（文学） 関西学院大学大学院商学研究科商学専攻博士課程修了 博士（商学）	
学位	
博士（文学）、博士（商学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
【著書】 □『日本の出版物流通システム - 取次と書店の関係から読み解く - 』九州大学出版会，2015（単著） □『小商圏時代の流通システム』古今書院，2013（分担執筆） 【論文】 □“Regeneration” of urban functions: a case study of Otsumaka Street, Kobe City 『The 11th Society of Asian Retailing and Distribution (SARD) Workshop proceeding.』 2013, pp.325-337 □帳合書店の分布状況からみた取次会社間の競争 流通科学大学論集-流通・経営編-第25巻，2012，pp.87-104	
趣味・特技	
旅行に行くのが好きです。	
所属	
商学部マーケティング学科	
所属学会	
日本商業学会，日本地理学会，人文地理学会，経済地理学会，地理科学学会，地理空間学会，日本出版学会，サービス学会，兵庫地理学協会，日本流通学会	
専門分野	
流通論，サービス・マーケティング，経済地理学	
担当科目	
商業起業論，基礎知識（地理），小売業の使命と魅力，海外マーケティング研修，流通科学入門，商業立地論，研究演習Ⅰ，研究演習Ⅱ，卒論演習、など	
備考	
・このゼミでは2，3年では現地調査・フィールドワークを行います。行き先は皆で話し合って決めます。交通費等一部自己負担をお願いする場合があります。 ・社会共創プログラムにも積極的に参加します。 ・卒業論文のテーマは自分で考えて決めて頂きます。	
実務経験の有無及び活用	